



岡村 通信

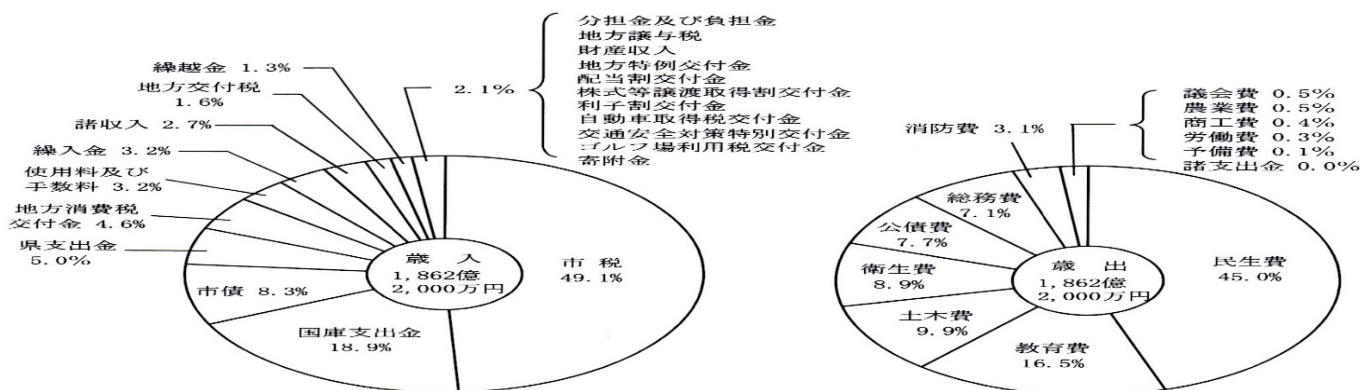
発行責任者：岡村 ゆり子
〒333-0821
埼玉県川口市東内野528-10
TEL 048-295-3043 岡村 ゆり子



3月定例会

川口市議会では2月24日より3月定例会が開会し、3月24日に閉会いたしました。

一般会計内訳



一般質問

3月定例会にて、一般質問最終日9日に登壇いたしました。傍聴においでいただき、ありがとうございました。

一問一答で行いましたので、質問・答弁を一部抜粋し、ご報告させていただきます。

- 1 2020年東京オリンピック・パラリンピックについて
- 2 中核市移行に向けて
- 3 投票率向上に向けて
- 4 ヘルプマークとヘルプカードについて
- 5 民生委員について
- 6 福祉都市宣言について
- 7 シティプロモーションについて
- 8 第8回世界盆栽大会について
- 9 市民の皆様からの声
 - (1) 町会・自治会の勧誘方法について
 - (2) 川口駅東口周辺の放置自転車について
 - (3) 旧田中家住宅の活用について
 - (ア) 開催されたイベントは
 - (イ) カフェの併設は
 - (4) 運動会・体育祭での組体操について



(ヘルプマーク)

1 2020年東京オリンピック・パラリンピックについて

質問: (2) 事前キャンプ地として、青木町公園内にあるプールは立候補予定であるが、陸上競技場の活用、立候補は可能か？

答弁: 事前キャンプ候補地ガイド掲載の要件である、日本陸上競技連盟が定める公認取得に向け、平成29年5月を目途に走路等の改修工事を予定している。その後、公認取得に必要な備品等を購入し、日本陸上競技連盟に第3種競技場としての認定申請を予定しており、要件を満たしたのち、事前キャンプ候補地ガイドに掲載し、誘致活動を進めて参る。

2 中核市移行に向けて

質問: (1)平成30年4月1日中核市移行に向けて準備していて、中核市は保健所を設置することとされているが、すでに保健所があるなかで新たに設置することのメリットは？

答弁: 市保健所を設置する主なメリットは、感染症対策では、市が国から直接情報を得て、川口市医師会等との関係団体及び関係機関と連携し、感染症の予防や拡大防止に迅速かつ適切な対応ができるようになる。また、地域保健分野では、県が所掌している不妊治療費助成事業や専門的な相談事業等を市で担うことになるため、福祉部局とも連携し、妊娠出産から育児にいたるまで、一貫したきめ細やかなサービスの提供が可能となる。

4 ヘルプマークとヘルプカードについて

質問: (2)ヘルプマークは平成24年に内部障がい者が少しでも日常生活での問題が解消されないかということで、東京都が作成した。都営地下鉄、都営バスなどに優先席へのステッカー標示等をし、周知している。県内では7市、平成28年度には京都府、青森県、札幌市がヘルプマークの活用を東京都に明言し、全国的な広がりを見せつつある。川口市は現在取り組んでいないが、今後はどのように考えているか？

答弁: 内部障がいのある方だけでなく、障がいのあるすべての方が日常生活において必要な支援や配慮を得やすくするために有効なものと考えている。したがって、ヘルプマークの活用方法や市民への周知方法など、導入している市の事例を参考に研究するとともに、埼玉県のお考えについても聞いて参る。

8 第8回世界盆栽大会について

質問: 平成29年4月27日～30日の4日間、28年ぶりに日本での開催が決定し、会場はさいたまスーパーアリーナとなっている。植木のまち川口として、盆栽や植木を全世界に売り込む絶好の機会であるため、川口市ではどのような取り組みをしていくのか？

答弁: 大会の主会場となるさいたまスーパーアリーナにPRブースの出展計画について等、盆栽生産者団体の皆様のご意見をいただきながら、準備を進めて参る。

9 市民の皆様からの声

質問: (4)運動会・体育祭の種目のひとつである組体操だが、タワーやピラミッドは巨大化、高層化していく傾向にあるなか、骨折等の重傷事故が全国で年間8000件超発生している。このことから、大阪市や流山市では組体操全般を廃止することを決定したが、川口市では小・中学校いくつかの学校で実施していて、今後どのように考えているか？

答弁: 平成27年度、小学校52校中51校。中学校26校中8校。今後については、文部科学省から出される「組体操に関する指針」に基づき、組体操について総合的に検討して参る。

母校差間小学校で卒業前の6年生にお話しさせていただいたり、卒業式・卒園式・卒団式・入学式と出席し、春は別れと出会いの季節で希望に満ちていると感じました。

各駅でのお声掛け、ありがとうございます。



川口市議会議員 岡村ゆり子 プロフィール:

- ・昭和56年4月、川口市東内野に生まれる。
 - ・川口市立差間小学校・北中学校、私立恵泉女学院高等学校、フェリス女学院大学 文学部 卒業。
 - ・父・幸四郎の事務所を手伝いながら、テレビ局に勤務。(2014年7月に退社)
 - ・趣味 スポーツ観戦(リーグ開幕以来、浦和レッズ一筋です。)、筋トレ、フラワーアレンジメント
 - ・好きな言葉 志あるところに道は開ける
 - ・所属委員会 総務常任委員会、住環境整備・人口問題特別委員会
- 「Facebookで 岡村ゆり子 と検索してください」

☆☆☆☆☆やめよう 無関心。まちの未来はあなたから

若さ溢れる、元気いっぱい35歳です。☆☆☆☆☆



<討議資料>